

個別事業計画書

所管部署：福祉部 高齢福祉課

(単位:千円)

事業名	家族介護者等支援事業		細事業名	家族介護者交流事業		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る		根拠法令等	介護保険法				
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する							
	(5)高齢者が安心して暮らせる自立支援							
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費		
現状の課題	介護疲れを増大させないため介護者の心身の元気回復が必要。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	在宅で寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を常時介護している介護者を対象に、講演会等の催しを開催し、参加者同士の交流を図る。	介護者同士の交流が深められ、介護者の心身の元気回復が図られる。	1,000	
具体的な実施内容	在宅で寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を常時介護している介護者を対象に、講演会等の催しを開催し、参加者同士の交流を図る。			平成21年度	在宅で寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を常時介護している介護者を対象に、講演会等の催しを開催し、参加者同士の交流を図る。	介護者同士の交流が深められ、介護者の心身の元気回復が図られる。	1,000	
事業の目的	介護者の心身の元気回復を図るため。			平成22年度	在宅で寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を常時介護している介護者を対象に、講演会等の催しを開催し、参加者同士の交流を図る。	介護者同士の交流が深められ、介護者の心身の元気回復が図られる。	1,000	
事業の効果	介護者同士の交流が深められ、介護者の心身の元気回復が図られる。						1,000	